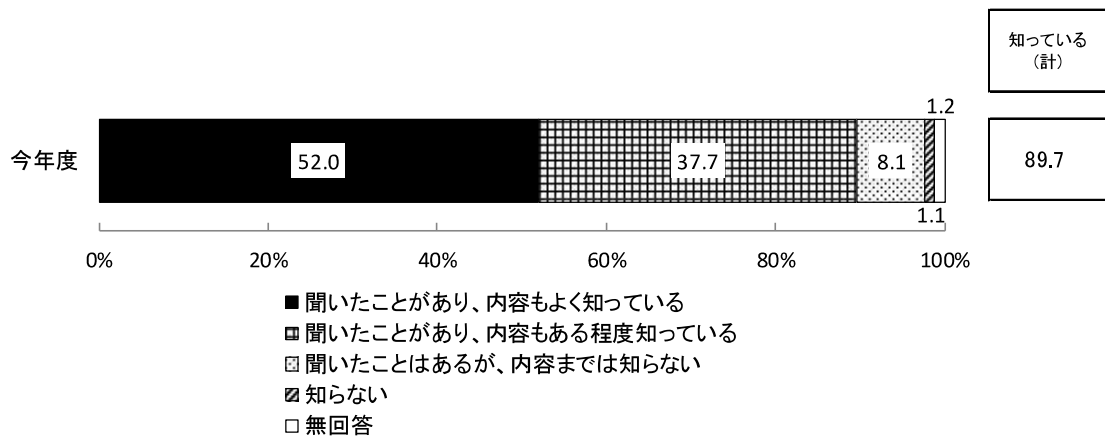


14. ギャンブル等依存症支援について

14-1. 「ギャンブル依存症」の認知度

Q14-1 あなたは、「ギャンブル依存症（※）」という言葉聞いたことがありますか。
（○は1つ）

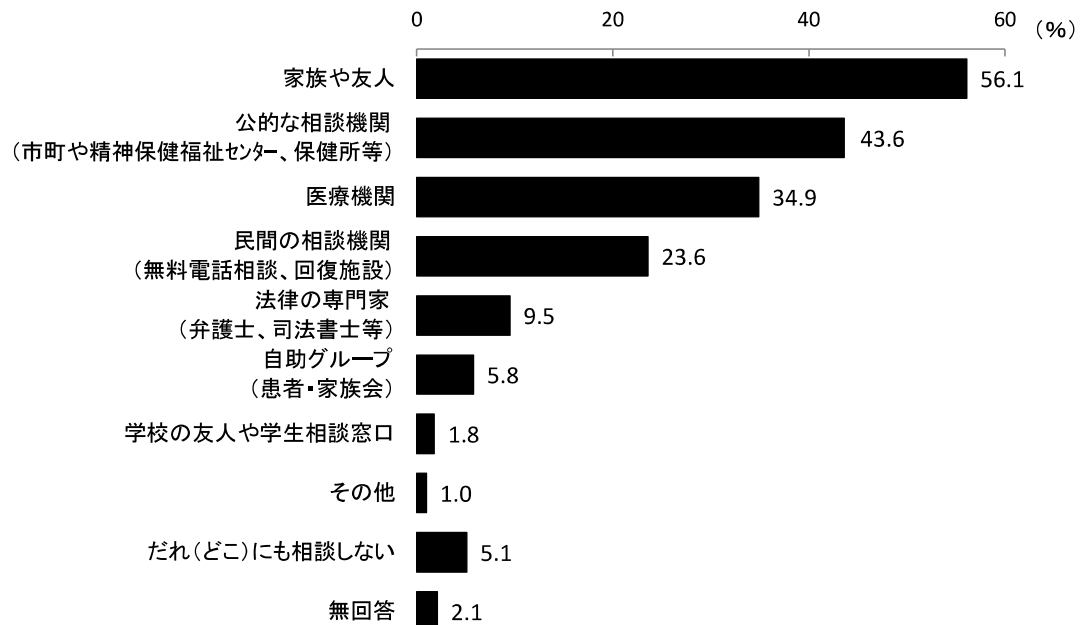
※ギャンブル依存症：ギャンブル等にのめり込むことにより日常生活または社会生活に支障が生じている状態のことです。



「ギャンブル依存症」の認知度について、「聞いたことがあり、内容もよく知っている」が52.0%、「聞いたことがあり、内容もある程度知っている」が37.7%となっており、2項目を合わせた『知っている（計）』は89.7%と約9割を占めている。

14-2. ギャンブルで困りごとを抱えた際の相談先

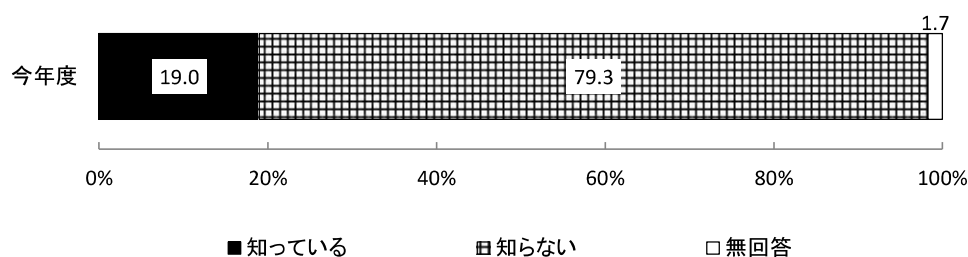
Q 14-2 もし、あなた自身や、あなたの重要な関係者（家族や友人、同僚、交際相手など）がギャンブルのことで困りごとを抱えたら、だれ（どこ）に相談しようと思いますか。あてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。（○はいくつでも）



ギャンブルで困りごとを抱えた際の相談先について、「家族や友人」が 56.1%と最も高く、次いで「公的な相談機関」が 43.6%、「医療機関」が 34.9%の順となっている。

14-3. 県の精神保健福祉センターや保健所が、ギャンブル等の相談窓口であることの認知度

Q 14-3 県の精神保健福祉センターや保健所が、ギャンブル等の問題に悩んでいる人やその家族に対する相談窓口であることを知っていますか。（○は1つ）



県の精神保健福祉センターや保健所が、ギャンブル等の相談窓口であることの認知度について、「知っている」が 19.0%、「知らない」が 79.3%と、知らない人の割合が高くなっている。